

令和3年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	社会科				
教科	歴史分野/公民分野	単位数	4時間	学年・コース・組	中学3年生
使用教科書	中学の歴史(帝国書院)・新しい社会 公民(東京書籍)・中学校社会科地図(帝国書院)				
副教材等	最新歴史資料集(明治図書)・Keyワーク歴史 I・II(教育開発) 最新公民資料集(明治図書)・Keyワーク公民(教育開発)				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ① 日本を中心に歴史的・公民的出来事を学ぶ
- ② 資料等を使い歴史的現象・公民的事象を理解する
- ③ 学んだ知識を使い応用力を身につける

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名		評価方法	月	単元名	評価方法
4月	歴史分野	公民分野	第1学期中間 第1学期期末 第2学期中間 第2学期期末 第3学期期末	10月	私たちの生活と経済について考えよう	第2学期中間 第2学期期末
	第一次世界大戦と民族独立の動き	戦後の庶民生活を学ぶ			企業を通して経済を考えよう	
5月	高まるデモクラシーの意識	民主主義について考えよう		11月	納税者として経済を考えよう	第2学期期末
	軍国主義と日本の行方	日本国憲法について考えよう			世界の平和の実現をめざして	
6月	アジアと太平洋に広がる戦線	国民として国の政治を考えよう		12月	環境問題について	第3学期期末
	敗戦から立ち直る日本				現代社会の諸問題を学ぶ	
7月	世界の多極化と日本の成長			1月		
	これからの日本と世界					
8月	夏季休業期間			2月		
9月	公民分野			3月		第3学期期末
	住民として地方自治について考えよう					

3. 評価の観点・方法及び年間の評定

評価は、次の観点から行います

関心・意欲・態度・・・授業内容に対し関心を持って受けられたか。授業中に的確な発表ができたか。
 思考・判断・・・地図・グラフ・表・写真等資料を読み取れたか。歴史的現象・公民的事項を理解できたか。
 技術・表現・・・資料を読み取りポイントを説明できたか。学んだ知識を活用できたか。
 知識・理解・・・歴史・公民に興味を持ち知識を取り入れられたか。学習した内容を理解し活用できたか。

このため、評価は、具体的には次のものを対象とし、

歴史展開の基本をもとに様々な出来事の繋がりを学び、互いに意見を出し合いながら学べたか評価する。
 政治・経済・社会に関する実例をもとに、互いに意見を出し合いながら学べたか評価する。
 資料を有効に活用し、資料内容の理解が出来たか評価する。

また、1年間の評定は、1. 2. 3学期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します